

第6回人間科学研究フォーラム

概 要

人間科学部では、「人間」にかかわる研究を進める他学部、センター等の教員及び地域の自治体・企業・施設等と連携した研究体制を構築することにより、地域で生活する人々がかかえる様々な問題の解決に向けて研究活動の活性化を推進するため、年2回「人間科学研究フォーラム」を開催することとしています。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期した、第6回目のフォーラムを、オンライン形式にて開催しました。

今回は、(株)アシックススポーツ工学研究所スポーツコンテンツ研究部長の田川武弘氏をお招きし、基調講演として『スポーツ用品におけるモノづくり・コトづくり』について講演をいただきました。ランニングシューズやスポーツウェアの開発といったモノづくりやパフォーマンスをサポートするサービスなどのコトづくりについて、実際の分析データや写真、映像を交えて分かりやすく説明していただきました。

次に、話題提供として人間科学部の2名の教員による発表が行われました。身体活動・健康科学コースの山崎雅之先生より、『ライフスタイルと健康～地域健康調査 島根 CoHRE study より～』として、島根県内で継続して行っている地域調査のデータから、農業に従事している高齢者の健康状態にどのような傾向がみられるか、また、意欲・抑うつと認知症との関連について発表いただきました。続いて、心理学コースの蘭悠久先生には『格子型錯視の実験心理学的検討』というタイトルで、簡単な錯視の実験を交えながら様々な錯視について説明いただきました。

記

日 時：令和3年3月5日（金） 14：00～16：50

会 場：Zoom によるオンライン開催

テーマ：人々のより良い未来を支援する心身の実践的研究とその応用

【講演会】

基調講演

「スポーツ用品におけるモノづくり・コトづくり」

株式会社アシックス スポーツ工学研究所 田川 武弘氏

話題の提供

1. 「ライフスタイルと健康～地域健康調査島根 CoHRE study より～」

島根大学人間科学部身体活動・健康科学コース 山崎 雅之 准教授

2. 「格子型錯視の実験心理学的検討」

島根大学人間科学部心理学コース 蘭 悠久 准教授